

DiskWarrior Recovery Maker



Alsoft, Inc.

PO Box 5150

Kingwood, TX 77325-5150

Sales: 281-358-4090

Fax: 281-348-9868

日本語版サポート：亘香通商株式会社

サポート専用ダイヤル：045-320-6964



ライセンス情報

ライセンス条項

このマニュアルと、この中のソフトウェアの記述は著作権法上の保護を受けています。このソフトウェアの通常の使用ならびにバックアップコピーの作成を除いて、著作権法において米国Alsoft社の文書による許諾を得ず、その全部または一部を無断で複写、複製することは固く禁じられています。コピーを認可された場合でも、オリジナルの製品に書かれてあるのと同様の所有権ならびに著作権の告示をそれに記さねばなりません。これは他人に譲渡あるいは売買する目的には適用されません。著作権法において他の言語または形式への翻訳もコピーに含まれます。

限定保証

Alsoft社は通常の使用のもとにおいて最初の購入日より90日間、プログラムがマニュアルに従った動作をし、プログラムが収録されているメディアに材質上および製造上の不都合がないことを保証します。その90日の間にプログラムに欠損があった場合、Alsoftは無償で交換いたします。Alsoft社の全ての責任とユーザへの唯一の法的救済は上記の交換によるもののみです。

商品性および特定目的への適合性に関する黙示の保証を含め、プログラムの限定保証およびいかなる黙示の保証も、購入日より90日間に限定されます。

いかなる場合も、Alsoft社ならびに、当商品(プログラム)およびマニュアルの開発、制作、ローカライズ、販売、発送、サポートのいずれに関わる者

は、使用中、使用後、あるいは不適切な使用による直接的、間接的、特殊、必然的、偶発的に生じた損害に関し、仮に当該損害が発生する可能性が告知されている場合でも、一切の責任を負いません。

とりわけ、当商品とともに使用するいかなるプログラムやデータに関しても、プログラムやデータの修復の費用を含め、Alsoft 社は一切の保証も行いません。

©2014 by Alsoft, Inc. All rights reserved. Alsoft, DiskWarrior, Recovery Maker は、Alsoft, Incの登録商標です。 その他の文中の商品名は各社の登録商標もしくは商標です。

DiskWarrior Recovery Maker 著作権表示

DiskWarrior Recovery Maker written by:

Al Dion

Rusty Little

Manual written by:

Al Dion

Rusty Little

Marc Moorash



目 次

第 1 章：ライセンス情報

ライセンス条項と限定保証	1
著作権表示	2

第 2 章：目次

第 1 ～ 3 章	3
-----------------	---

第 3 章：DiskWarrior Recovery Makerの使い方

DiskWarrior Recovery Makerについて	5
用語説明	6
DiskWarrior Recovery Maker のインストール	7
DiskWarrior Recovery Maker の起動	7
DiskWarrior Recovery Maker メインウインドウ	7
DiskWarrior 復元ディスクの作成	8
DiskWarrior 復元ディスクからコンピュータを起動する	11
DiskWarrior 復元ディスクから DiskWarrior を起動する	12
DiskWarrior 復元ディスクを更新する	13

製品に添付の DiskWarrior USB メモリ を使う	14
サポートとトラブルシューティング	16



DiskWarrior Recovery Makerの使い方

DiskWarrior Recovery Maker について

コンピュータがクラッシュしたり、日常の機能に時間がかかるようになった場合、最も効果的な解決方法は、DiskWarrior ディスクからコンピュータを起動して、ディレクトリを再構築し、問題を修復することです。しかしコンピュータが変わったり、メディアが廃止されたりするたびに、DiskWarrior の使い方を新しくする必要が出てきました。このため Alsoft は DiskWarrior Recovery Maker を発表しました。

DiskWarrior Recovery Maker は、コンピュータから起動して DiskWarrior の機能にアクセスできる DiskWarrior 復元ディスクを作成するためのインターフェースを提供します。

このユーティリティ・アプリケーションは、OS X 復元ディスクの内容とパーソナライズされた DiskWarrior アプリケーションを USB メモリ にコピーして、DiskWarrior 復元ディスクを作成します。処理が終了すると、DiskWarrior 復元ディスクからコンピュータを起動して、DiskWarrior を使うことができます。メンテナンスと緊急時の両方の目的でご利用することをお勧めいたします。

このマニュアルでは、日頃のメンテナンスだけでなく、緊急時にコンピュータから起動して使うことができるディスクの作り方を説明しています。

用語説明

以下の用語はこのマニュアルを通して使われています。

1) USB メモリ

コンピュータとはUSB ポートで接続し、(親指大の大きさであることから)「親指ドライブ “thumb drive”」と呼ぶこともあります。これらのデバイスは DiskWarrior Recovery Maker とともに、コンピュータから起動して DiskWarrior を使ってディスクを修復するのに使います。

2) パーソナライズされたDiskWarrior

インストール済みの起動可能な DiskWarrior ソフトウェアです。アプリケーションを起動後、登録情報（お名前とシリアル番号）を入力しますと、パーソナライズされたアプリケーションとなります。

3) OS X 復元ディスク

OS X 復元ディスクは、Mac OS X 10.7.x (Lion) 以降のシステムのコンピュータにインストールされています。Finder からは「復元HD “Recovery HD”」という名前になっているかもしれません。DiskWarrior Recovery Maker は OS X 復元ディスクを使って、その内容を USB メモリ にコピーし、コンピュータから起動してメンテナンスやデータの復元に使う USB デバイスを作成します。

必要システム

DiskWarrior Recovery Maker を起動するには、Mac OS X 10.7.x (Lion) 以降のシステムでコンピュータを起動しなければなりません。DiskWarrior 復元ディスクを作成するには、OS X 復元ディスクにアクセスし、パーソナライズされたDiskWarrior 5 と 2GB 以上の USB メモリ が必要です。

DiskWarrior Recovery Maker のインストール

ソフトウェアをインストールするには、DiskWarrior Recovery Maker アイコンをコンピュータのメインドライブのアプリケーションフォルダにドラッグコピーするだけです。

DiskWarrior Recovery Maker の起動

ソフトウェアを起動するにはインストールしたアイコンをダブルクリックします。以下の DiskWarrior Recovery Maker メインウィンドウが開きます。



DiskWarrior Recovery Maker メインウィンドウ

コンピュータから起動する DiskWarrior 復元ディスクを作成するには以下の3つの項目を指定します。

1) 復元先USBメモリ

最初に OS X 復元ディスクのインストール先の USB メモリ を選択します。USB メモリ は少なくとも 2GB の容量が必要です。

注意: この処理はUSB メモリを消去します。このディスクに保存されたファイルを安全な場所にコピーしておいてください。

コンピュータに複数のデバイスが接続されている場合は、それらは復元先ポップアップメニューにリストアップされます。

2) MacOS X 復元ディスク

このポップアップメニューには、使用可能な OS X 復元ディスクが表示されます。

注意: ここにリストアップされるオペレーティングシステムのバージョンが、コンピュータにインストールされたバージョンと一致しないこともあります。それはOS X 復元ディスク内のオペレーティングシステムがコンピュータにインストールされたものと違うからです。

注意: ポップアップメニューから複数の復元ディスクを選択できるかもしれません。通常は DiskWarrior Recovery Maker で使えるなら、新しい方のバージョンを選択してください。

3) パーソナライズされたDiskWarrior アプリケーション

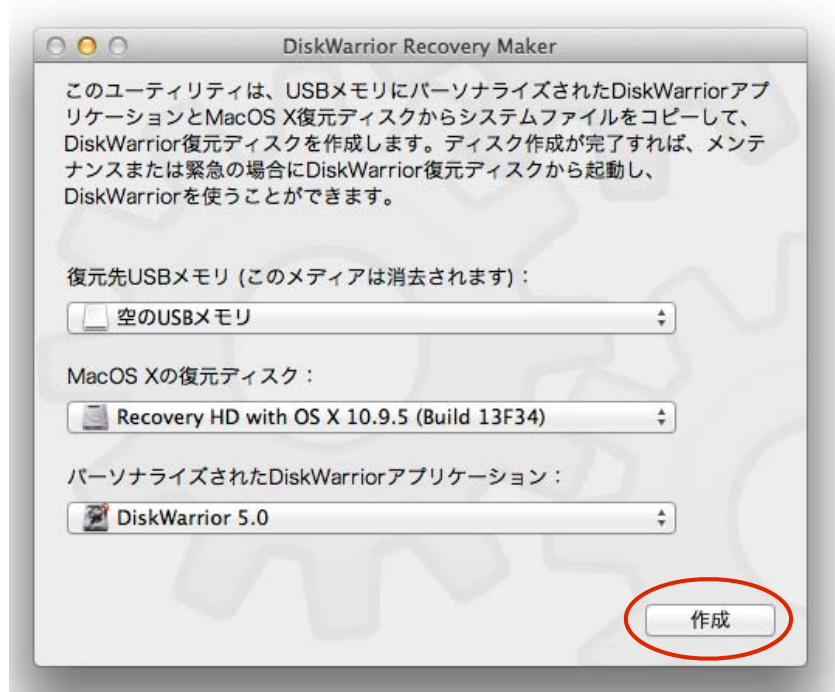
このポップアップメニューには、起動ディスクのアプリケーションフォルダに正しくインストールされたパーソナライズされた DiskWarrior アプリケーションが表示されます。アプリケーションフォルダに DiskWarrior アプリケーションが存在しない場合は、このポップアップメニューから以前パーソナライズした DiskWarrior 5 を探すためのウィンドウを表示することができます。

注意：パーソナライズされたソフトウェアがない場合には、DiskWarrior Recovery Maker を一旦ドックに閉じてから、DiskWarrior をインストールしてください。その後この作業に戻ってください。

DiskWarrior 復元ディスクの作成

3つの項目を選択し終わったら作成または更新ボタンが押せるようになります。

復元先の USB メモリ には、復元元の OS X 復元ディスクからオペレーティングシステムとパーソナライズされた DiskWarrior がコピーされます。作成ボタンをクリックしてください。



処理が始まるとキャンセルできないことを確認するダイアログが表示されます。また管理者のパスワードで認証する必要があります。



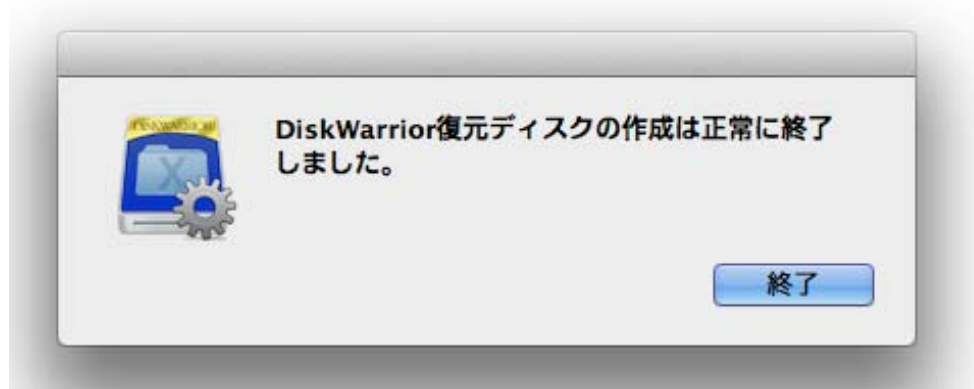
注意：パーティションを消去しますとパーティション内の全てのファイルが削除されます。つまり USB メモリ 内のファイルは全て削除されます。DiskWarrior 復元ディスクに使う USB メモリ を選択する場合には、必要な情報が入っていないデバイスを選択しなければなりません。



処理が続行する間、DiskWarrior 復元ディスクの作成ステップ（処理の準備、ドライブの消去、システムファイルのコピー、システムファイルの検証、終了処理）のプログレスバーが更新されます。

注意：処理経過中に Finder 環境設定で外部ディスクを表示するように設定してある場合、何度か USB メモリ がマウントしたり、マウント解除したり、名前が変わるなどを確認できます。その間、マウントした USB メモリ 内のデータを変更したりしないでください。

処理が完了すると、DiskWarrior 復元ディスクが使用可能であることを知らせるダイアログが表示されます。終了ボタンをクリックするとアプリケーションが終了します。次のDiskWarrior 復元ディスクを作成したい場合は、再度アプリケーションを起動するだけです。



DiskWarrior 復元ディスクからコンピュータを起動する

処理が完了すると、DiskWarrior 復元ディスクの作成が完了したことを知らせるダイアログが表示されます。そのディスクからコンピュータを起動したい場合は、Mac の電源を入れるか再起動し、すぐに Option (alt) キーを押します。数秒後に以下のように起動マネージャ（Startup Manager）が表示されます。Apple のロゴマークが表示されてしまった場合は、Option キーの押し方が不十分だった可能性がありますので、Mac を再起動してもう一度実行してください。



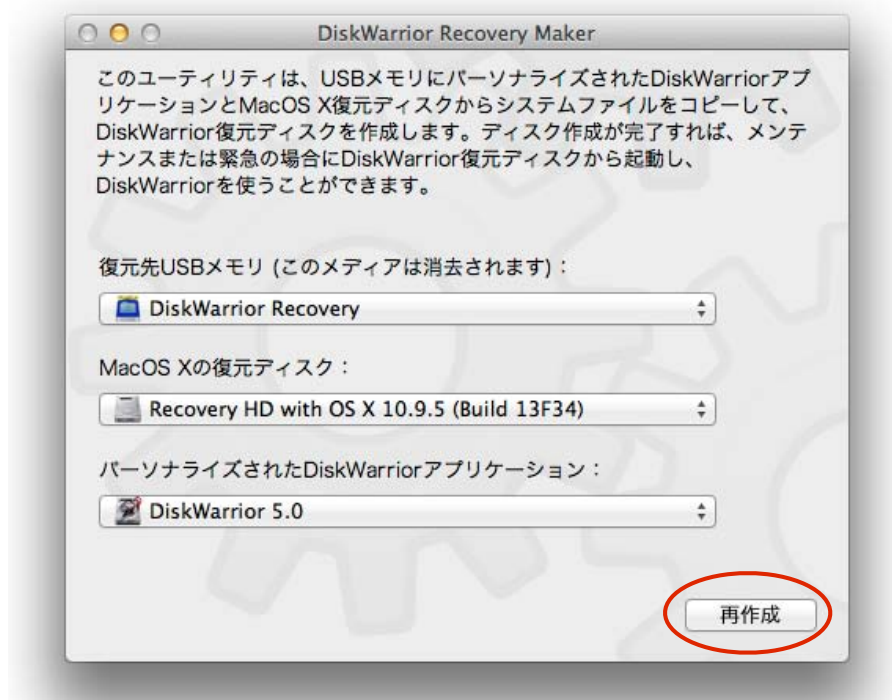
DiskWarrior 復元ディスクから DiskWarrior を起動する

DiskWarrior 復元ディスクからコンピュータを起動すると、通常の Finder やデスクトップは表示されません。代わりに OS X ユーティリティウインドウが表示され、アプリケーションをここから起動できます。このリストの一番上に DiskWarrior があります。Alsoft DiskWarrior をクリックすると、DiskWarrior ソフトウェアが起動します。



DiskWarrior 復元ディスクを更新する

一度作成された DiskWarrior 復元ディスクは、ディスクの「再作成」オプションとなります。



注意：作成された DiskWarrior 復元ディスクの名前やファイルをいじらないでください。どこか変えてしまうと DiskWarrior 復元ディスクが使えるなくなる可能性があります。

この機能は現在の DiskWarrior 復元ディスク内にある DiskWarrior のバージョンアップや OS X 復元ディスクのバージョンアップのためにあります。

注意：この処理は DiskWarrior のパーソナライズ情報を更新しません。DiskWarrior アプリケーションのバージョンを更新し、DiskWarrior 復元ディスクに書き込むだけです。DiskWarrior の更新情報については次の Web サイトをご覧ください。 <http://www.alsoft.com/diskwarrior.html>

製品に添付の DiskWarrior USB メモリ を使う

あなたの Mac の USB ポートに直接 DiskWarrior USB メモリ を挿入してください。ハブやモニターやキーボードに付いている USB ポートには挿入しないでください。DiskWarrior USB メモリ は、OS X 10.4、10.5、10.6 が購入時にインストールされていたどんな Intel Mac でも起動できるよう出荷されています。

1) Mac の電源を入れるか再起動し、すぐに Option (alt) キーを押します。数秒後に以下のように起動マネージャ（Startup Manager）が表示されます。Apple のロゴマークが表示されてしまった場合は、Option キーの押し方が不十分だった可能性がありますので、Mac を再起動してもう一度実行してください。



2) キーボードの左・右の矢印キーを使って DiskWarrior Recovery ディスクを選択して Return キーを押してください。

3) DiskWarrior のソフトウェアライセンス規約に同意いただくと、以下のウィンドウが表示されます。詳しい操作方法は、ヘルプメニューから DiskWarrior マニュアルを開き、そこにある指示に従って、修復、復元作業をしてください。



サポートとトラブルシューティング

DiskWarrior Recovery Maker をご使用時に何かご質問がありましたら、テクニカルサポートまでご連絡ください。 tech.support@alsoft.com

問題：新しいコンピュータを買い替えたのですが？

おそらく今使っている DiskWarrior 復元ディスクで新しいコンピュータを起動することはできないでしょう。その場合は、DiskWarrior 復元ディスクをコンピュータに挿入して、DiskWarrior Recovery Maker を起動するだけです。DiskWarrior Recovery Maker から新しいコンピュータの OS X 復元ディスクと新しくパーソナライズした DiskWarrior アプリケーションを選択します。「再作成」ボタンをクリックすれば、新しいコンピュータから起動できる DiskWarrior 復元ディスクを作成できます。

問題：DiskWarrior を新規／アップグレードしたのですが？

その場合は以前作成した DiskWarrior 復元ディスクをコンピュータに挿入して、DiskWarrior Recovery Maker を起動するだけです。DiskWarrior Recovery Maker から新しくパーソナライズした DiskWarrior アプリケーションを選択します。「再作成」ボタンをクリックすれば、更新された DiskWarrior アプリケーションで DiskWarrior 復元ディスクが作り直されます。

問題：作成したDiskWarrior 復元ディスクを使って別の（または新しい）コンピュータを起動できませんが？

コンピュータが新しく発表されるたびに、コンピュータを起動するのに新しいバージョンのオペレーティングシステムが必要になってきます。

古い OS X 復元ディスクから DiskWarrior 復元ディスクを作成し、そのディスクから新しいコンピュータを起動する場合には、DiskWarrior 復元ディスクの再作成の必要があるでしょう。（13 ページ参照）

あなたのコンピュータ（DiskWarrior 復元ディスクを作成するのに使う OS X 復元ディスク）に必要な最低限のオペレーティングシステムのバージョンを知りたい場合には、次のリンクにアクセスしてください。 <http://support.apple.com/kb/ht1159>